

第1節 東灘区

(1) 母子保健事業

①東灘子育てひろば支援事業

目的：東灘区内の子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育ての悩みを解決し、互いに情報交換できる「ひろば」運営を支援。

内容：東灘区内で活動している子育てサークルに対して、出前健康講座実施。

②東灘区子育て支援サイトうめろぐ（ホームページ）

目的：育児に役立つ地域のイベント情報や行政サービスを紹介し、子育てに役立ててもらおう。

内容：本サイトの機能を取得する「ためま株式会社」に運用を委託して、地域の子育てにかかわるサークルや親子ひろば等が本サイトを活用し①遊び場・仲間づくり②子どもを預ける③行政サービス④医療・健康⑤講座⑥ピックアップ情報に関する支援情報を発信。地図情報と連携した検索が可能で、指定した地点から移動可能な距離のイベント情報をしほりこみ自宅近くの遊び場やイベント情報を検索できる。

③東灘子育てサポートネットワーク

目的：区内の子育て支援に関わる関係機関の連携を図り、適切な子育てサービスを提供できるネットワーク組織として「東灘子育てサポートネットワーク」を平成14年度に設立。

内容：研修会を年1回開催。（令和3年度は新型コロナウイルス感染症流行のため中止）

④0歳時期の親子の絆づくり講座

目的：母親の心の安定と、子どもの心の発達の手台となる「心の安定根」をはぐくみ親子の絆づくりを支援する。このことで母親が自信を持って子どもにあった育児ができ、ひいては虐待や産後のうつ状態を予防する。

内容：生後2～5カ月の乳児を初めて育てている母親を対象に、主任児童委員がファシリテーター役となり、参加型の連続講座（計4回）を5ヶ所の地域福祉センター（御影北・住吉・本山東・青木南、向洋）にて実施。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため、オンライン講座を実施。参加者同士の交流・情報交換とともに、赤ちゃんとのふれあい、これからの子育てに必要な知識などを学ぶプログラムを実施。

(2) 成・老人保健事業

① チャレンジ☆サポーター(介護予防リーダー)の活動支援

目的：東灘区で介護予防を拡げるために、介護予防に取り組む人材の活動を支援する。

内容：個人の介護予防と地域で介護予防に取り組む必要性を学び、リーダーとして活動していく自覚と意欲を引き出すとともに、地域で介護予防活動が根付くよう支援する。養成後は、保健師やあんしんすこやかセンター、区社会福祉協議会と連携し、地域の様々な場で介護予防活動を実施している。

41名登録（1期生～7期生）11グループ結成(令和3年度末現在)。

	日程	内容・講師	参加者
チャレンジ☆サポーター交流会	令和3年度は中止	活動報告会・交流会・研修	—
チャレンジ☆サポーターフォロー研修	令和3年度は中止	指導者のための介護予防研修	—

② 地域医療シンポジウム(第28回/令和3年10月28日(土) うはらホール 中止)

内容：テーマ：東灘区保健福祉部と東灘区医師会の共催。平成5年から毎年実施。令和3年度はテーマ未定のまま新型コロナウイルス感染症の流行のため中止となった。

③ 区民健康講座と健康相談

内容：東灘区民のニーズに対応したタイムリーなテーマをもとに、東灘区医師会館で実施。

平成19年度より手話通訳つき。東灘区保健福祉部と東灘区医師会の共催。10回/年(毎月第2金曜日)。平成30年度より医師会8回、歯科医師会、薬剤師会のそれぞれ1回講座を受け持つことになった。各講演終了後に受講者の健康相談を実施している。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の観点から中止となった。

(3) その他

①食育・健康タウンひがしなだ

目的：食品産業が集積する区の特徴を生かし、食品関連事業者、行政、食育ボランティアが協働で「食」を通じた子どもの健全育成に取り組む。

内容：令和3年度は、主として区内の小学生親子を対象に、夏休み行事として、区内食品企業等して、工場見学、買い物体験、調理実習等を実施する食育スタジアムを計画していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、行事を中止した。

※ 令和元年度食育スタジアムの協力企業等（順不同）

株式会社関西スーパーマーケットセルバ店、キューピー株式会社神戸工場、株式会社ニッポン神戸甲南工場、株式会社ピエトロ、ファイブ・ア・デイ協会、株式会社マルヤナギ小倉屋